



防災の日 3/11(金) 防災週間 3/7(月)~13(日)

3月7日から3月13日までの1週間は、桜ニュータウンの防災週間で、3月11日は防災の日になっております。皆様のお宅に黄色い紙の防災チェックシートが配られていると思いますので、今年は東日本大震災から早11年。あの日を思い起こして、点検をしてみてください。

また、ペットボトル水の購入申し込みも受け付けております。防災チェックシートの下のほうを切り離して、班長さんに3月13日までにお渡しください。班長さんは、区長さんに3月14日までにお渡しください。

500ml ペットボトル備蓄水頒布のお知らせ

自主防が備蓄する「500ml ペットボトル備蓄水(賞味期限5月5日)24本入り6箱」があと2ヶ月ほどで期限を迎えます。そこで、この備蓄水をご希望の方に無償でお譲りすることとしました。ご利用希望の方がおられましたら、必要数を中央7班 市川(857-6389)までご連絡下さい。募集期間は賞味期限前の4月30日(土)までを予定していますが、希望数が提供予定を超え次第、募集終了と致します。配達をご希望の方にはお届け致します。



防災井戸に関する住民意見交換会 オンラインで開催

2月5日(土)午後1時30分から3時20分まで、Zoomを使って19名の参加で防災井戸に関する住民意見交換会が開かれました。まずプレゼン資料の説明が行われたあと、以下に示すような質疑応答が行われましたので、その部分をお知らせします。

(問) 自助、共助、公助はわかるが、大前提として、行政がきちんと取り組むべき課題ではないか。市の防災計画なり予算なりはどうか? 市が不十分なので自助、共助が大事なのか?

(答) 給水車1つとってみても、つくば市全体で2台しかない。小学校や中学校などに防災倉庫があり、水や乾パンがあるが、心もとない量しか置いていない。自助、共助を強調したくはないが、今のつくば市の状況では、公助に頼れず、自助、共助を頑張る必要があるのが現状。

(問) 車のバッテリーにつなげて直流を交流に変換するインバーターも自主防で1個ありますね。それを使って汲み上げポンプを動かすこともできるのですか。

(答) はい、そのとおり。井戸を所有するお宅で実証済みです。

(問) これから10年、20年先のことを考えると、この井戸は防災用だから使わせない、ではなくて、自分たちで掘った水だよ、と大切に使う。飲用水だったら、飲んでもらうし、もし飲めない水だったら、その旨表示して、手や足を洗うのに使うだとかして、利用してもらったほうが、自分たちの井戸ということを感じてもらえるのではないかと。電源は、太陽光発電を使ってまかなうのはどうか? 個人所有井戸は10年、20年先には使えないかも? 専門学校などはずっと使えるかも? 個人の飲用水の備蓄が大事。みんなで水は少し多めに備蓄しておけば、近所の人を助けることもできる。

(答) 太陽光発電で十分かどうかは今わからないが、夜は発電できない。蓄電池が必要になるし、高い。10年後には実現しているかもしれない。その時には電源を置き換えていくことは十分に考えられる。電気自動車の電源を使うということも可能になるかも。

(問) ①水の配給に時間がかかるのでは? ②井戸水は煮沸して飲んでもらうように告知しておいたほうがいいのか? ③市の指定避難所が100箇所以上あるので、市の給水車なんて来ない。自治会のなかでまとまって一週間生き延びるということを考えておいたほうがいいのか?

(答) ①ポンプは1台だが、蛇口は3、4つ付けてもらう予定。②「飲用適」の場合でも臭いので、煮沸しないと飲めないかもしれない。③はい、そう思う。

(問) 井戸が出て、いい水が出たとしても、中央公園から南の端までどう運ぶのか心配。

(答) 運搬については配慮したい。買い物などで使う「からから」を使うと便利。リヤカーにタンクを積んで、団地内を回るのもあり。災害時の係の中に、給水系もある。

(問) 昔ながらのポンプをつけるという考えもあるのでは？

(答) 10m あるいは 20m 程度までであればなんとか手押しポンプで大丈夫だが、どうも 30m ほどは掘る必要があるので、その場合にはだいぶ費用がかさむと言われている。

(問) 9/1 にアマチュア無線で防災無線の訓練をやった。市は参加していないが、情報交換をしている。NT の中でアマチュア無線をやっている人で交流できれば、役にたてるのでは。

(答) ありがとうございます。

(問) ①つくば市内で補助金を得て防災井戸を掘った事例はどのくらいあるのか？ ②防災井戸ではあるが、防災に限らず日常的な目的でも使用することはできるのか？ ③井戸は経年変化で汲み上げられなくなってしまうこともあるのではないのか？

(答) ①荻崎の区会で補助金で掘った防災井戸を見た。その井戸は飲用適だが、臭いがするというので、生活用水として使っているとのこと。土浦にも市が全額補助している防災井戸がある。②中央公園の花壇への水やりは考えていた。年一回の防災訓練の時に汲み上げ訓練をすることも検討していいかも。日常的な目的でも使えるよう検討したい。③確かにその可能性はあると思う。ただ、NT 内の個人保有井戸は、東日本大震災の時にも影響がなく使えていた。この NT は字が清水久保というくらいで、水が出やすいところ。中央公園は小高い丘になっていたところで、南区では大雨が降ると湧き水が出る。井戸が枯れてしまう可能性は 0 ではないとしても、あまり心配することはないのではないのか。

(問) 30m 掘る計画だが、その深さに達しなくても水が出たところで止めればいいのでは？

(答) もちろんそういうことであれば御の字。30m きっちりが出なかった場合には、30m を超えても数 m 程度は掘って様子を見てもらうつもり。

(問) 防災目的以外で井戸を使うなどして、その存在を忘れられないようにする工夫は？

(答) 自主防では、毎年防災訓練をやっている。その時に、井戸水を汲み上げたりして使うということで忘れられないようにしてはどうか？

(問) 10m 程度で手押しポンプでやればいいのか？ 実家がそうだったので。

(答) 10m でいい水が出れば可能な話です。手押しと汲み上げポンプ両用でやるのもいいかもしれない。水脈が 10m より深い場合、手押しは不可能ではないが、お金がだいぶかかってしまう。

(問) 井戸を掘る時の告知とか、騒音とか、周辺の住民へのお知らせが必要では？

(答) 南 11 班あたりには、事前に周知することが必要。掘削には最低 10 日くらいはかかる。その間はうるさくなるので、事前にご迷惑をおかけしますと伝える必要がある。

(コメント) 2011 年の東日本大震災の時、中村食品さんとか、中根剛さんとかに水を供給していただいたことが、今の教訓となっている。

(問) 東日本大震災の時には給水車は来たか？

(答) 来なかった。中根剛さんが、農業用水に使う大きなタンクに水を入れて、NT に応援に入ってくれて広岡交流センターの前で給水してくれた。

(問) 早く皆さんに周知徹底して、井戸を掘れるようにしてほしい。

(答) 防災井戸の問題は、これまで 4 年もの間自主防として取り組んできた。ぜひ次期の自治会役員会でこの問題を議論していただけるように働きかけていきたい。

(問) もう少し自治会との協力が必要ではないか？

(答) 来年度は自治会と自主防との協力を進めていきたい。

(司会) 自主防の役員以外の方でご参加された方、ありがとうございます。Zoom のハードルが高かったかもしれませんが、これからも多くの住民の方とお話し合いをもちながら進めていきたい。

自主防災組織ホームページ <http://sakurant.org/>

桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています！

※防災員としてご協力をお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス（あれば）をご連絡いただきますようお願いいたします。（連絡先）副防災長 但野恭一（中央 4 班）
副防災長 並木宏之（南 8 班）または 自主防災組織本部 sntbosai-honbu@sakurant.org

自分の命は自分で守る 我々の街桜ニュータウンは住民みんなで守る